

- ② ボランティア交流会
- ③ 希望の旅、台風19号災害対応
- ④ 事業所紹介（ヘルパー紹介他）
- ⑤ 「生活の困りごと、ご相談ください」
- ⑥ お知らせ／3か月の予定／編集後記

●編集・発行● 社会福祉法人喬木村社会福祉協議会 〒395-1107長野県下伊那郡喬木村6670-1 TEL 0265-33-4567 FAX 0265-33-4619
Eメールアドレスtakagi-shakyo@miracle.ocn.ne.jp（代表） ホームページアドレス <http://takagi-syakyo.com/>
●印 刷● 龍共印刷株式会社

10月6日（日）ボランティア交流会

- た** 「楽しかった」・「ありがとう」が無上のやりがい
- か** 家族の協力で笑顔いっぱい
- ぎ** 義務感からでなく、自ら楽しむ
- む** 無理はせず、助けられたり助けたり
- ら** 来世でも共におしゃべりボランティア



昨年に続き二回目となる今年度のボランティア交流会が開催され、約80名の参加者が福祉センターに集まりました。ボランティアにまつわる日頃の思いを語り合い、共有した気持ちをまとめたものがこちらです。



元気な笑顔!!

～GPMクラブ～

（グランドパパ・ママ＝おじいちゃん・おばあちゃん）

町高齢者クラブがGPMクラブとして再始動。初回となる11/5の活動では、健康麻雀・ちぎり絵・カラオケ・囲碁を用意し、それぞれやってみたいことに挑戦。お互いに先生になったり生徒になったり…。趣味も広がりますね。

10月6日(日)

ボランティア 交流会

約80名が参加した今年度の交流会は、「南うたおう会」の皆さんによる活動発表、吉村副会長による「コグニサイズ」に続き、内山二郎先生を講師にお招きして、ワークショップを行いました。



講師はフリージャーナリストの内山二郎先生。長野県長寿社会開発センターの理事長をされています。

ワークショップテーマ

- ・無理なくボランティアを続けるには？
- ・人数不足・高齢化 新しいメンバーを増やすには？
- ・聞いてみたい！ サロン運営の工夫
- ・どうすれば男性の参加者を増やせる？
- ・スムーズに役員を決めるには？



ワークショップでは、テーマごとに10のグループに別れて座り、テーブルの上の模造紙に書き込みをしながら意見交換を重ねました。途中、メンバーの入れ替えをしながら、日ごろの悩みや思いを語り合います。書き込んだ内容をまとめ、模造紙を貼り出してグループごとに発表を行いました。

最後に講師の内山先生が、参加者のボランティアに対する思い・願いを「たかぎむら」に合わせまとめてくださいました。(表紙をご覧ください)



午後からは、演芸ボランティアのグループによる活動発表がありました。普段から練習やボランティア公演を熱心に行っていることが伝わってくる、素敵な発表でした。

最後に、うたおう会の皆さんの指揮・うぐいすの皆さんの伴奏で「ふるさと」を合唱し、歌声だけでなく、会場全体で気持ちも一つになったような、そんな交流会となりました。



活動発表の様子



リフト付きバス
車椅子でも安心



『フライトオブドリームズ』
ボーイング機を間近で見ることができました。

障がいのある方とその介護者の方が、交流を深めながら楽しく旅行することを目的に、10月26日(土) 愛知県常滑市方面へ日帰り旅行に出かけ、今年は、24名と多くの方にご参加いただきました。この希望の旅は、リフト付きバスを利用し、看護師も同行するため、障がいをお持ちの方でも安心して旅行に出かけられます。

さわやかな秋晴れの中、セントレア・フライトオブドリームズを見学し、めんたいパークとこなめ、刈谷PAで買い物を楽しみました。「お互いさま」の心で、みんなで支え合い、とても温かい旅行となりました。

10/26
希望の旅 **赤い羽根共同募金配分金事業**
目帰りの旅行に行ってきました

他人事ではない! 台風19号災害

喬木村からも災害ボランティアに多数参加



喬木村内からも高校生や複数の方々が、長野市方面へボランティアに参加されています。10月27日、いち早く自主的に参加された高校生に感想を聞きました。「長野県で起きたことで、他人事とは思えなかった」「実際に落ちたリンゴや倒れた木を見たり、悪臭がして災害を実感した」「思ったより復旧は進んでいない。人手が足りないと思った」お疲れ様でした。

10月27日、ボランティアに参加した高校生



左から市岡尊さん、原健太朗さん、松澤優作さん、上の写真も提供いただきました。



11月3日 衣料品店「いどばた」さん提供の支援物資を届けつつ、トラック隊として、活動された馬場の原博司さん(右)

喬木村社協でも、長野県社協の災害協定に基づき、災害ボランティアセンター運営支援のために、10月30日から11月3日の間に職員計3名を派遣し、今後とも数名を派遣する予定です。また、台風通過の夜には、福祉避難所を立上げ対応しました。さらに災害への備えを整えたいと思います。今後、ボランティアバスパックを計画していますのでご参加をお願いします。詳細は6頁をご覧ください。

10月1日付社協職員の内部異動

・ヘルパー 村澤知恵子 (いきいきクラブ支援員)
・いきいきクラブ支援員 田中めぐみ (ヘルパー)



村澤知恵子



大橋美保子



主任：桑原美津子



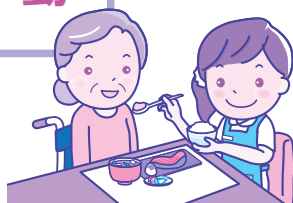
城田美和子



長沼ちのり



福澤則代



私たちは、介護保険による訪問介護、障害福祉サービス、日常生活支援総合事業のサービスを提供しています。

高齢者や障害をお持ちの方が、住み慣れた場所での人らしい自立した生活を送れるよう支援させていただきます。

介護サービスセンターふれ愛 ヘルパー紹介

社協☆介護保険事業のようすから☆

いきいきクラブ ● 利用者様同士でハンドマッサージ 気持ちいいな～



デイサービス ● 南保育園児との交流



特養 ● 北保育園児との交流・運動会ごっこ



宅老所 ● 彼岸花のお花見



さまざまな生活の困りごと 誰に相談したらいいかわからない・・・ ど相談ください

喬木村社会福祉協議会 地域福祉係へ



こんなことで困っている時は社協の地域福祉係へご相談ください。職員が、地域に出向き、地域の皆さんの様々な困りごとに対して、民生児童委員や行政、関係機関と連携して困りごとの解決へ向けてお手伝いします。

喬木村社協ではこんな支援もしています。

●まいさぼ出張所を開設しています

まいさぼ（自立相談支援機関）とは、平成27年生活困窮者自立支援制度開始に伴い、生活や就労などでお困りのの方の総合的な支援を行う機関です。

- ・なかなか就職できない
- ・ひきこもり状態から抜け出したい
- ・家計の悩み など



まいさぼ飯田と連携しながら、職員と一緒に支援方法を考えていきますので、お気軽にご相談ください。

●くらしの資金貸付

低所得世帯に対し、生活維持に必要な小口のつなぎ資金の貸し付けを行い、その世帯の自立を支援します。貸付限度額は100,000円、貸付期間は原則10カ月です。

●日常生活自立支援事業

認知症の高齢者、障がいなどで判断能力が十分でない方に対して、福祉サービスの利用援助、金銭管理サービス、書類等預かりサービスを行います。

相談は無料ですが、お手伝いする際に利用料と交通費がかかります。

様々な生活の困りごと・まいさぼ出張所へのご相談は・・・
喬木村社会福祉協議会 地域福祉係 電話 33-5520

社協からのお知らせ

第12回喬木村社会福祉大会

日時 令和元年12月1日(日)
午前9:45より(9:15開場)
場所 喬木村福祉センター多目的ホール
内容

【第1部】9:45~

オープニングセレモニー

あじまっ鼓太鼓演奏

福祉功労者表彰

福祉活動発表

【第2部】11:00~

映画上映会(無料)

「ほけますから、よろしくお願いします」

※村民の皆さま、お誘いあわせてご参加ください。



長野市への災害ボランティア バスパック参加者募集!

日 時: 令和元年 12月8日(日)

内 容: 災害ゴミの仕分け・搬入・泥出し、ご自宅の清掃、片付けなど

対 象: 喬木村民限定(高校生以上) 18歳以下の場合、保護者の同意が必要です。

参加費: 無料

お申し込み: 11月22日(金)までに
ボランティアセンターまで



フードバンクにご協力ください

食料を必要としている方々の支援をするため、社協では、お米、レトルト食、缶詰などの寄付を常時受け付けています。ご協力いただける方は、ボランティアセンターまでお持ちください。

12月の予定 心配事相談・・・4日(水) 10:00~12:00 福祉センター 1 階

結婚相談・・・21日(土) 19:30~20:30 社協相談室

なずなカフェ・・・10日(火) 10:00~12:00 なずな予防カフェ24日(火) 10:00~12:00

地域の縁側 ボランティア健康相談室・・・毎週月曜日(23日、30日は休み) 17:00~18:00

**令和2年
1月の予定**

心配事相談・・・10日(金) 10:00~12:00 福祉センター 1 階

結婚相談・・・18日(土) 19:00~20:00 社協相談室

なずなカフェ・・・14日(火) 10:00~12:00 なずな予防カフェ28日(火) 10:00~12:00

地域の縁側 ボランティア健康相談室・・・毎週月曜日(祝日除く) 17:00~18:00

2月の予定

心配事相談(中村弁護士)・・・7日(金) 10:00~12:00 福祉センター 1 階

結婚相談・・・15日(土) 19:00~20:00 社協相談室

なずなカフェ・・・お休み なずな予防カフェ25日(火) 10:00~12:00

地域の縁側 ボランティア健康相談室・・・毎週月曜日(祝日除く) 17:00~18:00

編集後記

台風19号の被害の大きさに胸が痛み、落ち着かない毎日。被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。被災地に一日でも早く穏やかな日常が戻ってくることを祈ります。喬木社協からも災害支援に参加しますので、参加して実際に感じたこと気づいたことを持ち帰り、社協としての役割を再確認していく材料になればと思います。そして、当たり前の日常がこんなにも有り難かけがえのない瞬間であることに、感謝して日々過ごしていきたいと思います。寒さに向かいますが、皆さま、どうぞご自愛ください。

ご意見・ご要望を
お寄せください

社会福祉法人 喬木村社会福祉協議会

電話 0265-33-4567 fax 0265-33-4619

Eメールアドレス takagi-shakyo@miracle.ocn.ne.jp(代表)

